



グループ通信

発行／ふれディアグループ本部 編集部
〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-3-4
朝霞台駅前ビル8F

全国相談窓口 ☎ 0120-116-017



こんにちは、ふれディア通信編集部です。 いよいよ夏本番の7月となりました。 皆さん、いかがお過ごしでしょうか？ 「将来的に日本の四季が二季になる…」と、気象の専門家らが警鐘を鳴らしてから、はや数年。 最初は「まさか？」と思っていましたが、今年は春の陽気が感じられるはずの4月に日本各地で夏日を観測するなど、日々の生活の中で実感する機会が増えてきてしまいました。 6月からすでに真夏を感じていた方も多かったことでしょう。 さて、そんな暑すぎる夏を楽しめる話を1つご紹介させていただきますね。 今月末、沖縄に新しいテーマパークがオープンするそうです。 沖縄北部の大森林の中に建設された施設の名は「ジャングリア沖縄」。 名前からも想像できるように、雄大な沖縄の自然を生かした敷地面積66ヘクタールのテーマパークです。 森の中をバギーで走り抜けたり、森の木々の上に架かるつり橋を渡ってトレッキングをしたり、熱気球で大空からジャングルを眺めたりするなど、子供から大人まで楽しめるアトラクションがたくさんあるそう。 また、海や空など一体化したような視界が広がる“インフィニティ風呂（露天風呂）”を備えた広いスパもあるので、リラックスのために訪れても満喫できますよね。 “インフィニティ風呂”は、なんと！ ギネス公認の世界最大の広さということですから、一度は行ってみたいものです。 このテーマパークは、実は創業からわずか5年の日本のスタートアップ企業が手掛けています。 700億円もの資金調達に成功して、実現させたのですから本当に驚きです。 そのスタートアップ企業は、大阪の「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）」を再生させたことで有名な、マーケティングのプロ・森岡毅氏が率いる会社。 著書もたくさん出している森岡氏のことはご存じの方も多いかもしれませんが、「USJ」の他にも「ネスタリゾート神戸」や長崎の「ハウステンボス」などのテーマパークの再生や企業支援を手掛け、実績をあげてきました。 その森岡氏が、今まで観光客が素通りしてしまっていた沖縄北部に、世界各地から観光客を呼び込めるようなテーマパークを造ったというわけです。 今後の日本の観光が変わるかもしれない「ジャングリア沖縄」。 今後の展開に注目ですね。



脳がイキイキ！健康クロスワード

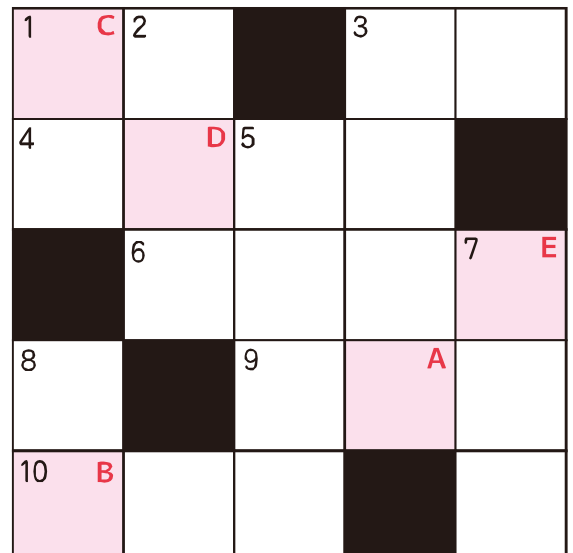
今月は2回！ 夏になるとスポットが当たるスタミナたっぷりのメニューといえば？ A～Eをつなげた言葉が答えです。

タテのカギ

- 電子レンジを避けたい陶器⇔電子レンジ使用可能な〇〇。
- 化石化した琥珀  になります。
- 通信販売が提供する人気のサービス。 送料〇〇〇〇。
- 気化熱を利用した見た目も風流な暑さ対策。 
- 涼を楽しむアイテム。 コンサートの応援アイテムになることも。
- 正体はプランクトンの死骸、星の〇〇。 

ヨコのカギ

- 採用試験や入試で扱われることもある〇〇問題。
- 夏の定番！ 通気性と大きなツバが魅力の〇〇わら帽子。 
- 旬は夏。 サラダにめか漬けに大活躍の食材は？
- 食べ物なら試食。  では、音楽なら？
- 〇〇〇〇に生じた喜びを伝える内祝い。 
- 地震に反応して暴れるといわれる生き物は？



解答は別ページに載っています。